

財務諸表に対する注記

当財団は、「公益法人会計基準」(平成 20 年 4 月 11 日 平成 21 年 10 月 16 日改正 内閣府公益認定等委員会)を適用している。

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の期末退職給付の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	0	1,657,224	0	1,657,224
定期預金	215,743,423	110,091,387	0	325,834,810
有価証券	784,256,577	0	111,748,611	672,507,966
小計	1,000,000,000	111,748,611	111,748,611	1,000,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	1,700,000	0	1,700,000	0
小計	1,700,000	0	1,700,000	0
合計	1,001,700,000	111,748,611	113,448,611	1,000,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち、指定正味財 産からの充当額)	(うち、一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
普通預金	1,657,224	(1,657,224)	(0)	-
定期預金	325,834,810	(325,834,810)	(0)	-
有価証券	672,507,966	(672,507,966)	(0)	-
小計	1,000,000,000	(1,000,000,000)	(0)	-
特定資産				
退職給付 引当資産	0	(0)	(0)	(0)
小計	0	(0)	(0)	(0)
合計	1,000,000,000	(1,000,000,000)	(0)	(0)

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、参考時価及び参考評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、参考時価及び参考評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	参考時価	参考評価損益
第 105 回利付国債	90,010,708	90,423,000	412,292
第 327 回利付国債	131,105,533	138,710,000	7,604,467
第 17 回日本政策投資銀行債	201,150,000	203,020,000	1,870,000
い第 733 回商工債	100,098,153	100,110,000	11,847
い第 733 回農林債	150,143,572	150,165,000	21,428
合 計	672,507,966	682,428,000	9,920,034